

デジタル・シティズンシップだより

令和6年1月23日
浅子小中学校
児童生徒数配布

《 デジタル・シティズンシップを学ぼう

～子どもも、大人も、ネット・スマホの善き使い手になるために～

先日1月16日(火)に、保護者及び6～9年生を対象に、本校事務主任の宮本隆宏先生が、上記のテーマで講演会を行いました。

はじめは、大人と子どもがお題に沿って30秒間ディスカッションを行う、アイスブレイクからはじまり、スマホやネットについて、また使い方についてお話されました。

お話の中では、対話すること(否定せず断定もしない・沈黙を歓迎する・心の変容を許す)の大切さを学んだ上で、互いにスマホやネットの使用方法について提案し合いました。また、デジタル足跡について、近年の社会的問題であるSNSでの誹謗中傷をなくすためには、自分自身の生き方で変わるということをお話されました。

和気あいあいとして対話の心得を元にディスカッションすることで、ネット・スマホの使い方について、改めて考えるきっかけになったと思います。

今一度、ご家庭でデジタル・シティズンシップについてお話しされてみてはいかがでしょうか。

《感想》

- ・スマホの使用時間は、「対話」で決めていくのが良い方法だと知りました。
- ・家でのメディアの使い方を家族と話す機会がなかったので、時間をみつけて話してみようと思いました。
- ・自分だけが一方的に話すのではなく、相手の様子を見ながら話すことが大切だと気がつきました。
- ・スマホの時間をどうするか、いろんな人と対話をしてみて、大人の方は子どものことを思っていることに気がつきました。



総務省保護者向けDC教材

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/ict_literacy/02ryutsu02_04000401.html

子どもたちへのお問い

どういことを大人は
頑張っているか

自分が中学生の時に
流行していたもの

ネットの悪く使う人って
どんな人?

スマホやネットは
使ってよいと思う?
そもそもは制限する
必要がある?

今 流行しているもの

どんな頑張りをもっと
見てほしいか

スマホのよくない使い方
ってどんな使い方?



デジタル・
シティズンシップ
啓発教材
ご家庭でも
ぜひご活用ください!